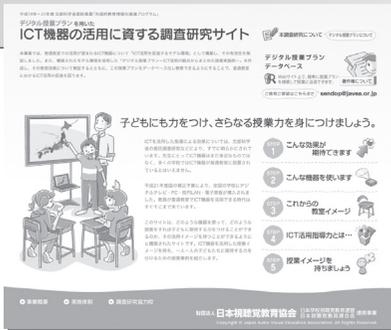


NEWS CLIP & AV MATERIAL

● ニュースクリップ&映像教材



■ 『「デジタル授業プラン」を用いたICT機器の活用に関する調査研究サイト』開設

(財)日本視聴覚教育協会では、平成19年～21年度文部科学省委託事業「先導的教育情報化推進プログラム」の成果として、『デジタル授業プランを用いたICT機器の活用に関する調査研究サイト』を開設した (<http://sendop.javea.or.jp/>)。サイトの内容等については、本誌19頁を参照。

NEWS CLIP

AV情報

千代田区霞が関3-2-2 TEL 03-5253-4111内線2895 (受付時間10:00~18:00)

■ 「平成22年度文化庁メディア芸術祭巡回企画展の企画・運営」公募

文化庁では、国内各地において優れたメディア芸術の鑑賞機会を提供することにより、我が国のメディア芸術の発展に資することを目的に、同企画展の企画・運営先について、公募している。
 〈内容〉 応募者が管理または運営する施設内において、第13回文化庁メディア芸術祭の受賞作品映像を上映するとともに、過去の受賞者もしくは審査委員会からの推薦を受けた作品の作者に焦点を当てた展示を実施する。
 〈応募方法について〉 企画提案書を、平成22年6月16日(水)(18時必着)までに、文化庁文化庁芸術文化課支援推進室メディア芸術交流係宛に、郵送または持参すること(郵送の場合は応募配達証明が証明できる方法による)。他詳細は、下記を参照のこと。http://www.bunka.go.jp/oshirase_koubo_saiyou/2010/mediageijutsu_kikakuten.html
 〈問い合わせ先〉 文化庁文化庁芸術文化課支援推進室メディア芸術交流係 〒100-8959 東京都

■ 「親子のためのネット社会の歩き方セミナー」開催地募集

(財)コンピュータ教育開発センターでは、標記セミナー開催にあたり、開催地を募集している。
 〈内容〉 小学校高学年、中学校1・2年の児童生徒とその保護者の方を対象に学校に講師を派遣して「情報モラル」についてセミナーを行う。開催期間は、平成22年12月末まで。開催箇所は、15か所を予定。
 〈募集期間〉 第2期締切日：平成22年6月21日(月)(採択結果通知日6月25日(金)予定)、第3期締切日：平成22年9月27日(月)(採択結果通知日10月1日(金)予定)。締切日までに申請書が届いたものの中から選定。開催回数が15回になり次第、募集終了。詳細は下記を参照のこと。
http://www.cec.or.jp/jka/h21oyako_index.html#01
 〈問い合わせ先〉 (財)コンピュータ教育開発センター「親子のためのネット社会の歩き方セミナー」担当宛
 TEL 03-5423-5911

■ IMC Tokyo 2010—Interop Media Convergence—

IMC Tokyo 2010実行委員会主催により、メディアコンテンツビジネス新時代を支える専門イベントが下記の通り、開催される。

〈日時〉平成22年6月9日(水)～11日(金)
 時間は、9日(水)10:30～18:00、10日(木)10:00～18:00、11日(金)10:00～17:00
 〈会場〉幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1)
 〈内容〉デジタルシネマ、CATV/IPTV、携帯/モバイル/インターネットなどの最新技術の動向や関連製品等の展示会、講演、コンファレンスなど。詳細は下記を参照のこと。<http://www.imctokyo.jp/index.html>。事前登録により、内容によっては無料。
 〈問い合わせ先〉IMC Tokyo 2010 Interop Media Convergence運営事務局
 TEL 03-6431-7800

■ ケーブルテレビショー2010

(社)日本ケーブルテレビ連盟、(社)日本CATV技術協会、(社)衛星放送協会主催により、ケーブルデジタルの最新情報を集めた標記展示会が、下記のように開催される。
 〈日時〉平成22年6月24日(木)～26日(土)10:00～17:00
 〈会場〉池袋サンシャインシティ展示ホール(東京都豊島区東池袋3-1-1)
 〈内容〉ケーブルテレビ関連業者による機器展示等、入場無料。詳細は下記を参照のこと。
<http://www.catv-f.com/>
 〈問い合わせ先〉ケーブルテレビショー2010実行委員会事務局
 TEL 03-3546-2005

■ デジタルパブリッシングフェア2010

東京国際ブックフェア実行委員会他主催により、出版物・制作物など、コンテンツのデジタル化・配信に関する最新技術の展示会が、東京国際ブックフェアと併催される。
 〈日時〉平成22年7月8日(木)～10日(土)10:00～18:00
 〈会場〉東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-21-1)
 〈内容〉書籍・コミック・雑誌・学術情報のデジタル化・配信に関する技術・サービス、デジタルコンテンツの管理・運用技術/配信技術・サービス等の展示やセミナーなど。詳細は下記を参照の

こと。<http://www.edu-fair.jp/seminar/>
 事前登録により、展示会は無料。
 〈問い合わせ先〉デジタルパブリッシングフェア事務局 TEL 03-3349-8507

研究会情報

■ 日本情報科教育学会第3回全国大会

日本情報科教育学会では、「情報科教育の現在と未来」をテーマに、標記大会を下記の要領にて開催する。
 〈日時〉平成22年6月26日(土)9:30～17:00
 同27日(日)9:30～16:30(両日ともに受付は8:50～)
 〈会場〉日本大学文理学部(東京都世田谷区桜上水3-25-40)
 〈内容〉基調講演「次世代における有為な人づくりのための教科『情報』に求められるもの」岡本敏雄氏(日本情報科教育学会会長・電気通信大学大学院教授)、招待講演 齋藤晴加氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)、特別企画(パラレルセッション)「1小中学校の情報科教育」「2情報科教育の国際情勢」「3情報学教育のロードマップ—中期的な展望として—」「4新課程の情報科をどのように導入するか—教育課程と高大接続—」、研究発表、パネルディスカッション等。
 〈参加費〉会員1,000円、非会員2,000円。申し込みは、下記を参照のこと。<http://www.yakulab.org/jaeis2010/submission.html>
 〈問い合わせ先〉日本情報科教育学会事務局
 TEL 03-5155-7576

■ 情報教育セミナー2010

(財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「新学習指導要領と教育の情報化」をテーマに、標記セミナーを下記の要領にて開催する。
 〈日時〉平成22年7月30日(金)9:30～16:30
 〈会場〉アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北4-2-25)
 〈内容〉基調講演「教育の情報化に対する文部科学省の施策」齋藤晴加氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)、特別講演「わかる・できる授業づくりのためのICT活用」高橋純氏(富山大学人間発達科学部准教授)、「新学習指導要領とメディア活用」中橋雄氏(武蔵大学社会学部准教授)、ワークショップ「1新聞制作」「2CMづくり」「3

プレゼンテーション」「4 デジタル教材で授業づくり」、総括パネルディスカッション等。
 (対象・定員・締切) 小・中・高の教員、教育行政
 その他教育関係者、150名。参加申込締め切りは、7月
 27日(火)。申し込みは、下記を参照のこと。http://
 www.gakujoken.or.jp/ghp/seminer2010.html#01
 (参加費) 2,000円、会員は無料。
 (問い合わせ先) (財)学習ソフトウェア情報研究
 センター TEL 03-5919-3401

短信

■前号「文部科学省生涯学習政策局参事官付の異動」において、表記に誤りがありましたので、ここにお詫びし訂正します。
 大臣官房総務課行政改革推進室専門職(併)内閣府公益認定等委員会事務局審査監督調査官 大西尊久氏→参事官付専門職

AV MATERIAL

文部科学省選定作品

■3月選定 〔紙〕紙しばい/〔ビ〕ビデオ/〔D〕DVD
 「クリスタルボール タマクラゲの生活史」〔D〕28
 枚〈高校、理科/青年・成人、教養・情操(自然科学)〉(株)東京シネマ新社
 「ジュノー」〔D〕60分〈少年・青年・成人、教養〉
 有限責任事業組合アニメ・ジュノー制作委員会
 「母なる港 モロッコ—シニア海外ボランティア
 樋口暁子の2年間—」〔D〕33分〈青年・成人、教養〉
 村の畑の片隅で

放送番組

中学生日記

(土) 19:15~19:45 / NHK教育
 翌週(土) 13:00~13:00 / 再放送 NHK教育
 中部7県は翌週(日) 10:05~10:35 / 再放送 NHK総合
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

- 5日 「保健室の初恋⁽¹⁾保健室ウォーズ」
 ※再放送枠 総合6 / 12(土)は別途
- 12日 「保健室の初恋⁽²⁾オタクと恋と金髪と」
 ※再放送枠 総合6 / 19(土)は別途
- 19日 「保健室の初恋⁽³⁾初恋クロール(仮)」
- 26日 ぶっちゃけトーク「初恋って何ですか?
 (仮)」

発見! 人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。
 (放送についての問い合わせ)
 (財)民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

- 92回 5日「福井発 笑う父親が社会を変え
 る!—福井発 子育てパパの挑戦—」
 (福井放送)
- 93回 12日「山里に元気を配達! 小さな移動
 マーケット」
 (北日本放送)
- 94回 26日「盲目の演歌歌手 笑顔の秘密」
 (テレビ朝日)

エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取り組みを視聴できます。今月の主な新着コンテンツは、下記の通り (<http://www.elnet.go.jp>)。

主なコンテンツの紹介

〈9ch 情報モラル〉

「ちょっと待って、ケータイ2」

【内容】

文部科学省では、子どもの携帯電話をめぐる犯罪・被害・トラブル等における対応事例の映像資料として、DVD「ちょっと待って、ケータイ2」を作成。子どもや保護者等に対する啓発活動や情報モラル教育等に活用できるようになっている。

【保護者向け】

—子どもをケータイから守るために—(1)プロローグ(2)事例1『我が家のケータイ・ルール作り』(3)事例2『子どもを守るフィルタリング』(4)事例3『コミュニティサイトの罠』(5)事例4『ネットいじめから子どもを守る』(6)エピローグ

【子ども向け】

—ルールとマナーをまもろう—(1)プロローグ(2)事例1『みんなでケータイ・ルール作り』(3)事例2『個人情報をももろう』(4)事例3『コミュニティサイトの危険性』(5)事例4『卑劣なネットいじめはNo!』(6)エピローグ